

# 卒業生インタビュー / 私も

# 大です

広島大学を卒業・修了後、各業界で活躍されている卒業生の方々に、現在のお仕事と大学時代を語っていただきました。



経済学部 出身

兼田 貴代さん

株式会社 櫛 kunugi

代表取締役 / オーナーパティシエール

かねだ・きよ / 専門学校卒業後さまざまな飲食店で経験を積み、1994年に株式会社 櫛を創業。代表取締役として第一線で活躍を続ける中、広島大学経済学部へ社会人入学した。2021年に卒業した後、事業を海外へも拡大している。



総合科学部 / 大学院生物圏科学研究科<sup>※</sup> 出身

南 利幸さん

気象予報士 / 気象キャスター

みなみ・としゆき / 広島大学総合科学部環境科学コースを1988年に卒業後、大学院へ。1990年に日本気象協会に入職。現在はNHK・民放各局の気象キャスターとして出演する傍ら、自身が設立した(株)南気象予報士事務所の代表取締役を務める。

※ 現 大学院統合生命科学研究所

## 身近な人を喜ばせたい ワッフル専門店を立ち上げた後、 社会人入学

調理師学校を卒業後、お寿司屋さん他飲食店で経験を重ね、ワッフル専門店“櫛 kunugi”を創業しました。家族や友人など、身近な人と一緒に楽しめるようなお菓子を作っています。

会社を運営しながら広島大学に入学した理由はいくつかあります。経営者として知識不足を感じたことや櫛を支えてくださる方々に広島大学の卒業生が多かったこと、また大学受験期を迎える息子たちに挑戦する姿を見せたかったことなど。周囲に合格は無理だと言われたことが反対にさらにやる気につながり、代表として働きながらも無事合格を果たしました。

広島大学に入学してからは、新たな発見や出会いの連続。特に経営学の講義は印象的でした。経営者として強く共感したり、疑問を抱いたり。経営の現場を知る者として意見を求められた際には、自信が持てず逃げ出したくともありましたが、誰よりも熱く受講できたと感じています。激務の合間を縫っての通学で、卒業には6年という長い期間を要しました。しかし、この年月で得られた知見や人との出会いはかけがえのないもの。諦めずに学びを続けられたことは、今の私を支える糧になっています。

## 広島から海外へ 卒業後の新たな挑戦

現在は櫛の海外展開にも尽力しています。場所は、近年急激な経済成長を遂げているウズベキスタンです。広島大学へ留学

していた現地の大学院生と知り合ったことがきっかけとなり、進出を決意。設備も材料も十分にそろわない中でしたが、現地にある素材を生かし、ゼロから櫛のワッフルを作り始めます。人口も増加傾向にあるウズベキスタンの子どもたちに日本のお菓子や文化を届けたい。女性たちが活躍できる社会づくりに貢献したい。これが現在の目標です。優しさや感謝、そして諦めない心を忘れず、いくつになっても挑戦を続けます。

### 広大のここがええね!

記号の意味すら分からなかった微分・積分。授業外でも熱心にサポートしてくださった、名譽教授で元理学研究科の阿賀岡芳夫先生のおかげでなんとかつ修了できました。本当に感謝しています。

## データ収集に 気象台へ通った学生時代

学生時代は毎日のように気象台へ赴き、地道に研究のための観測データを集めました。オンライン資料が充実する今の時代にはすっかり不要となった作業ですが、現地の環境を体感できたことで、数値から天気を再現し予測する想像力を育む良いきっかけになりました。

また、地質や植生などあらゆる分野の専門家から自然科学を学べたのも総合科学部ならではの。当時の学びのおかげで、豪雨時には土砂崩れの危険性などを的確に伝えられます。今でも広島大学の先生方に質問することはしばしば。「広大のOBです」とお伝えすると、親身にご協力いただけるのは卒業生の特権です。

大学院修了後は日本気象協会へ入職、気象キャスターとしての活動をスタートしました。当初痛感したのは、話を聞いてもらうことの難しさ。一方通行になりがちな天気予報に興味を持ってもらうため、毎日試行錯誤を繰り返しました。

## 空模様と視聴者の日常を つなげる醍醐味

そしてある時、番組共演者からダメですが、「お前の天気予報にはオチがないんだよ」。この一言に衝撃を受け、単調な天気予報にオチをつける努力を始めました。通勤時にメモした周囲の人の会話や服装、持ち物を会話の種にしてみたり、時に駄じやれを交ぜてみたり。そうして共演者との会話を意識すると、自然と周田が乗り気になり、結果的に視聴者

からの反応も良くなったのです。気象キャスターの仕事は、空模様と視聴者の日常をつなげること。これからも思わず聞き入ってしまうような天気予報を心がけます。また、数年前からは(株)南気象予報士事務所(兵庫県西宮市)を立ち上げ、後進育成にも尽力中。気象キャスターを目指す若い世代に、メディア出演を通して学んだ気象情報のノウハウを伝えていきます。

### 広大のここがええね!

在学中は「東雲バスケットボールサークル」で毎日汗を流しました。果リーグにも出場するほど熱心なサークルで、当時チームをリーグ2部から1部へ導いたのは良い思い出です。